生成AIが支える
“AX時代”のセキュリティ
―継続的な可視化で実現するレジリエントな事業基盤

あらたな答えを、つぎつぎと。

変化の激しいサイバーセキュリティの世界。

私たちは、未知の課題が生まれるたび、培った知見と経験・実績をもとに、
「あらたな答え」を世の中に提供し続けていきます。

世界も驚くような、技術の力で。

そして、サイバーセキュリティの進化を通して、
人は、人にしかできない、創造性を活かした仕事に注力できる、
社会の進化にも貢献していきます。

AeyeSecurityLab

AeyeSecurityLab

誰でも簡単に

プロさながらの高度な

脆弱性診断を

AeyeScan

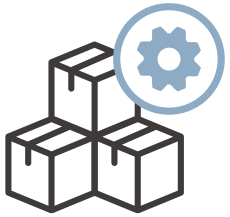
攻撃前提社会における
AI協業とレジリエンス

―DX/AXを支える“可視化と自動化”の最前線

いまはAIを事業に組み込む「AX時代」へと突入している

DX

ITやクラウド活用による業務効率化



人間がやっていた定型業務を
システムに代替させる

AX

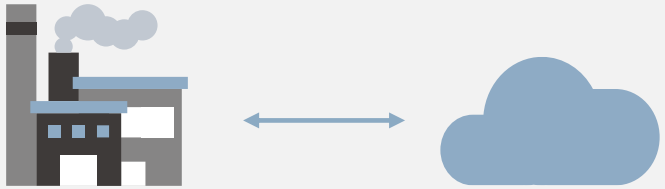
AIの自律的な動きによる業務変革

人間ができていないことも含め
AI活用で事業を発展させる

DX/AI時代は「攻撃される前提」でのリスク管理が重要

DXの進展

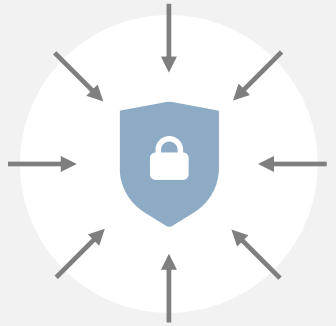
ITとOTが融合し、
ビジネスとデジタルが直結



**サイバー攻撃は
事業存続のリスクに**

AIの進化

サイバー攻撃のコモディティ化



**攻撃されるのが
当たり前の世界へ**

DX/AXが進むほど、リスク管理は「復旧力」が問われる

AIが事業に組み込まれていることから、リスク管理の重要度が増している。

AIが事業に組み込まれ
部分障害が全体停止に
つながりやすい

早く復旧できないと
事業の改善スピードが
低下してしまう

サービス停止や
その後の対応次第で
顧客の信頼低下を招く

事業継続のためには「サイバーレジリエンス強化」が欠かせない

あらためて、DX/AX時代に必要なサイバーレジリエンスとは

攻撃されても、業務やサービスを継続し、被害を最小化しながら素早く復旧できる体制

NIST CSF 2.0のモデルと、対応する対策・ソリューション

ガバナンス（Govern）：経営層と戦略の統合

特定	防御	検知	対応	復旧
資産とリスクの 可視化	権威の 侵入・拡散を阻止	脅威の早期発見 分析	インシデントの 迅速な封じ込め	事業継続の 確保
ASM、脆弱性管理 ID/アクセス管理	EPP/EDR、DLP ネットワーク セキュリティ	SIEM 脅威インテリジェンス	SOAR インシデント レスポンスサービス	

レジリエンス強化に必要なこと①　資産とリスクの「可視化」

攻撃される前提で考えた時に、資産とリスクを把握していることが重要

「見えないものは守れない」

攻撃対象を可視化（把握）することが、サイバーレジリエンス強化の第一歩

レジリエンス強化に必要なこと② 対策の自動化

脆弱性診断もASMも、人手だけで実施していては追いつかない。

診断対象の多様化

- クラウド
- SaaS
- API
- サーバ

開発環境の変化

- アジャイル
- CI/CD
- 高速リリース
- 短期サイクル

「人だけでは守れない」

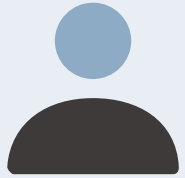
自動で回る仕組みづくりが、レジリエンス強化に求められている

DX/AX時代のセキュリティの理想形＝人とAIの協業

AIの役割

広範な探索、推論
精度の安定化

人の役割



事業文脈の理解
判断、優先順位付け

人とAIの協業で、セキュリティが“自然に回る仕組み”を維持することができる

お客様から伺う「脆弱性診断」のお悩み

公開するWebサイトや提供するWebサービスが増えている

開発規模・サイト規模が大きくなっている（100画面以上ある）

…

機能改修・追加などリリース頻度が高く間隔も短くなっている

でも…

予算が限られている

人員も限られている

お客様から伺う「ASM」のお悩み

探索に必要な
手がかりがわからず
進まない

誤検知の精査に
手間や時間が
かかる

発見経路や
検出理由まで
わからない

同様に…

予算が限られている

人員も限られている

予算・人員が
限られていても

人とAIの協業モデルによる自動化・可視化で
サイバーレジリエンスを強化できます

生成AI時代の脆弱性診断なら AeyeScan

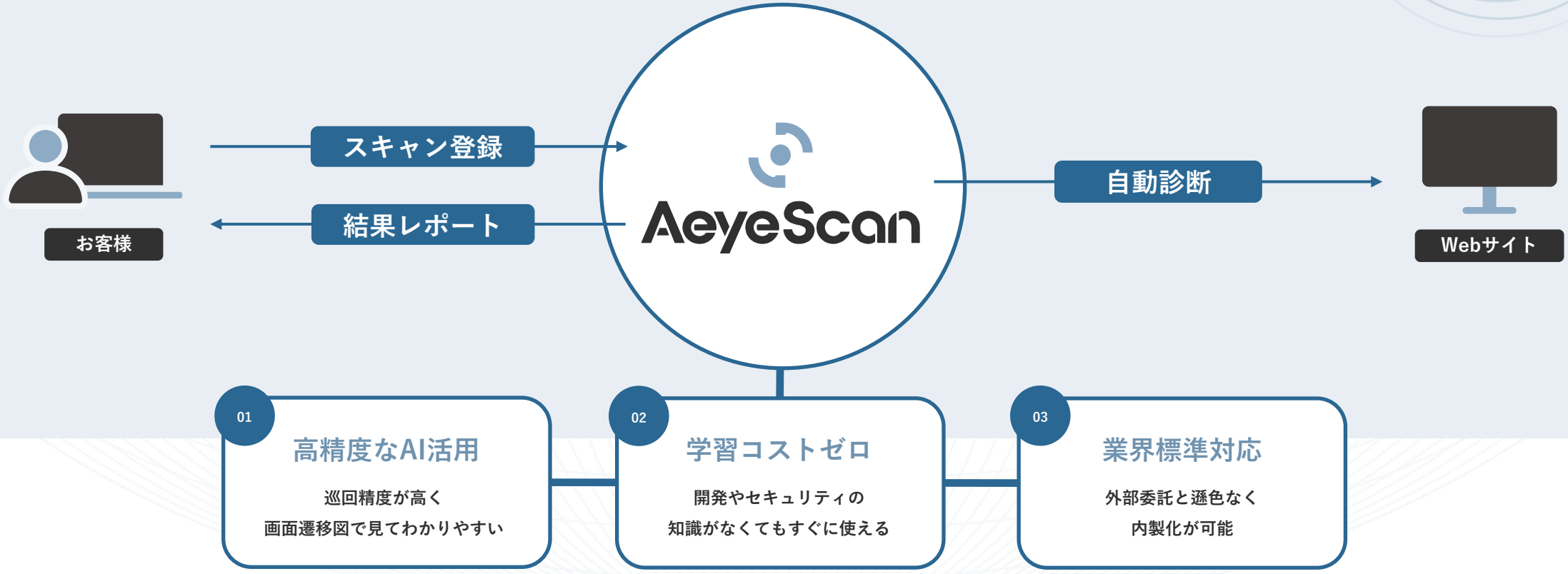
クラウド型Webアプリケーション
脆弱性検査ツール

国内市場シェア
No.1※

※ 富士キメラ総研調べ「2025 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧 市場編」
Webアプリケーション脆弱性検査ツール ベンダーシェア（2024年度実績）

※ ITR調べ「ITR Market View：サイバー・セキュリティ対策市場2025」SaaS型
Webアプリケーション脆弱性管理市場：ベンダー別売上金額シェア（2023年度実績）

有償契約
300社以上



01
高精度なAI活用
巡回精度が高く
画面遷移図で見てわかりやすい

02
学習コストゼロ
開発やセキュリティの
知識がなくてもすぐに使える

03
業界標準対応
外部委託と遜色なく
内製化が可能

AeyeScanが選ばれている理由

誰でもかんたん操作

開発やセキュリティの知識がなくても、
トレーニングなしで診断可能。

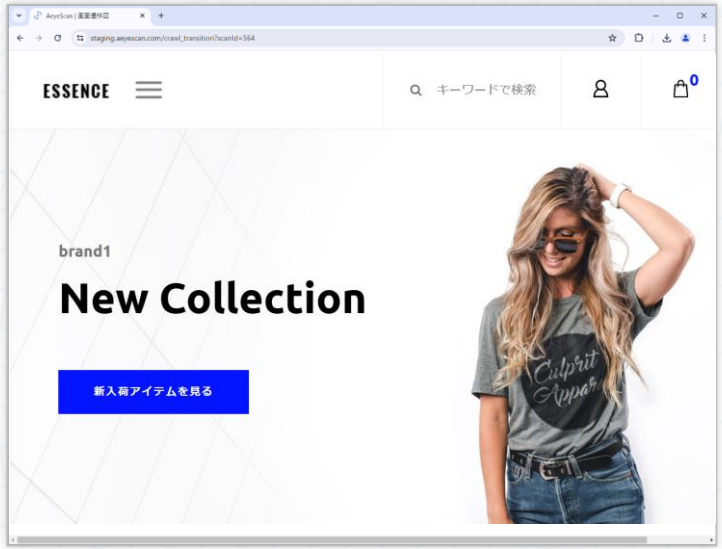
AIによる自動診断

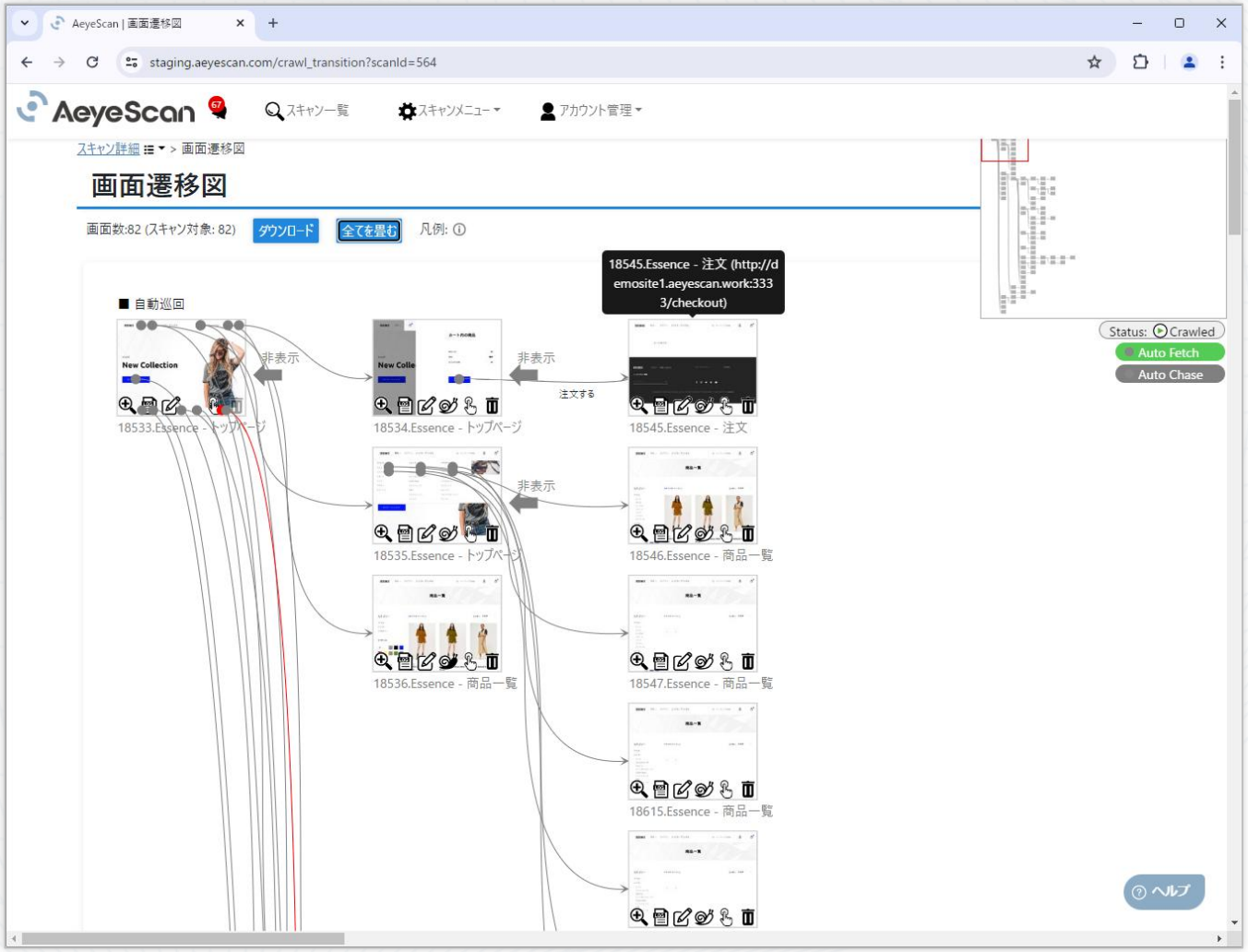
圧倒的な巡回精度で
24時間自動で診断。
画面遷移図で状況を可視化。

わかりやすいレポート

各種ガイドラインに準拠した
プロ仕様のレポート出力、
日本語と英語に対応。

巡回時に、自動で画面遷移図を生成

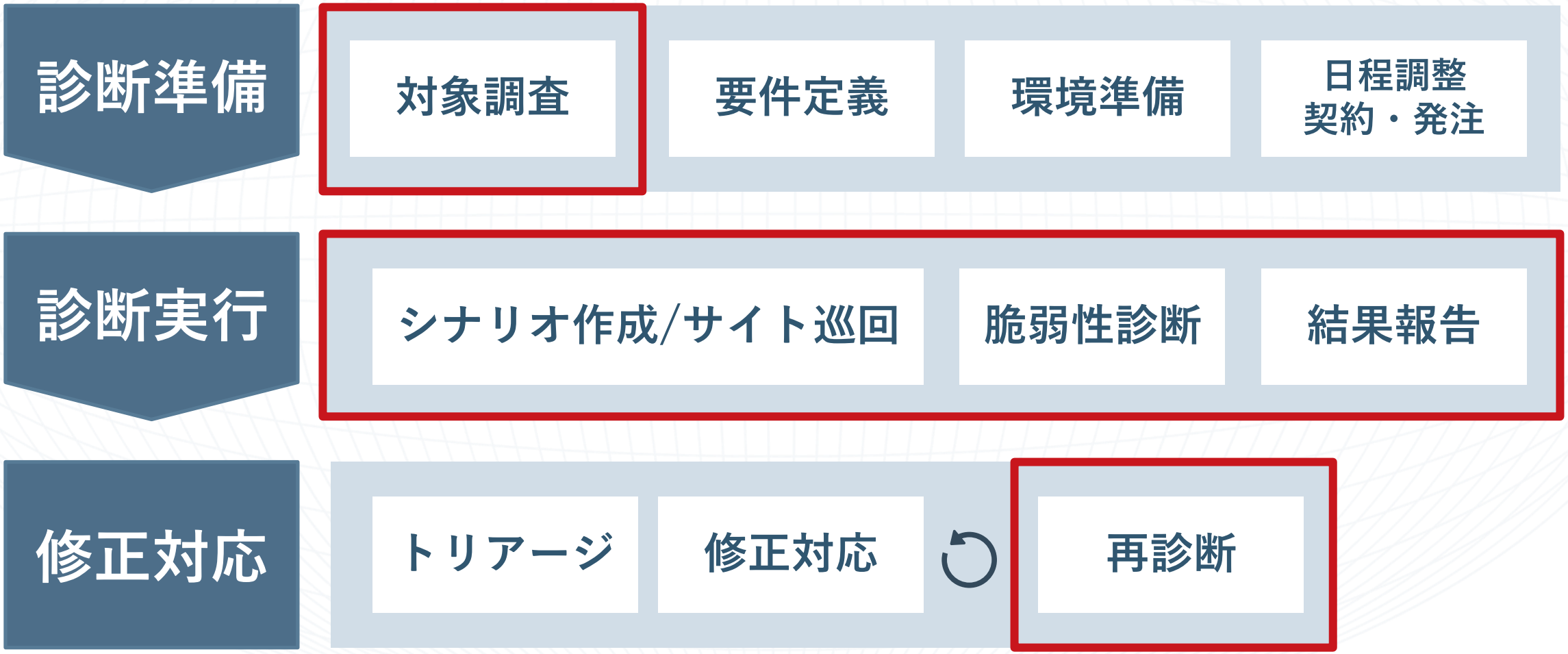




AeyeSecurityLab

結果がわかりやすく、すぐさま修正作業に取り組めるレポート

AI活用で、脆弱性診断プロセスの大部分を自動化・省力化できる

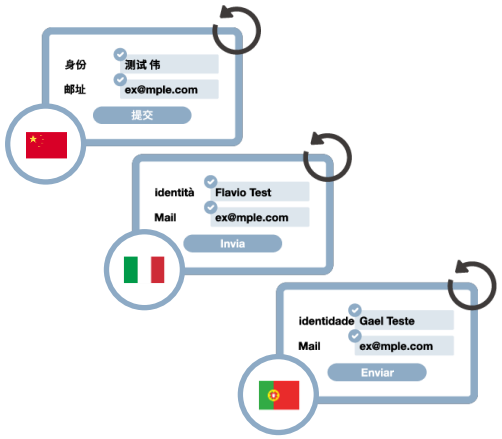


生成AIを組み込むことで、多様なWebサイト・多様な脆弱性に対応

多言語対応

日英以外のWebサイトも幅広く巡回・診断

多言語でのフォーム入力

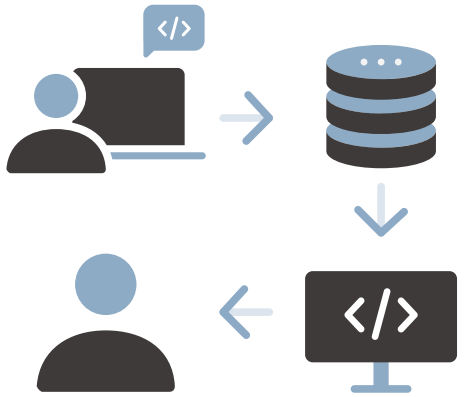


日本語	ポーランド語
英語	スペイン語
フランス語	ポルトガル語
中国語	ロシア語
韓国語	スウェーデン語
オランダ語	アラビア語
ドイツ語	…
イタリア語	

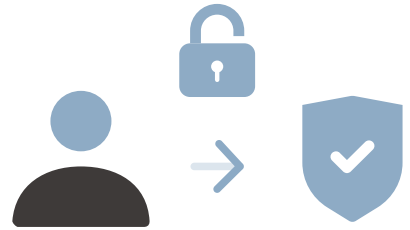
診断項目の拡張

人間しか診断できなかった脆弱性も検出

セカンドオーダー系XXS



認可の不備・権限昇格



高度な生成AI活用により、効率的かつ信頼性の高い探索が可能

生成AIをASMに活用することで…！

会社名だけ
で攻撃面を探索

検索結果に上がってきた
組織名(文字列)を解読

膨大な情報源
から総合的に判定

- SSL証明書の情報
- IR情報(Web公開済み)　など

発見経路/理由
が分かる

生成AIが攻撃面を見つけるまでに
辿ったルートを説明

AeyeSecurityLab

リスク対応の優先順位付けに必要な情報を自動判別

Web資産の重要度

各Web資産の属性

（サイト用途、保持データなど）

リスクの深刻度 NEW

ミドルウェアやライブラリの悪用観測脆弱性※

※既にサイバー攻撃で悪用が確認された脆弱性

	製品情報サイト	重要度：中	2件	ミドルウェアA CVE-xx 深刻度：高 ミドルウェアA CVE-xx 深刻度：中	
	ECサイト クレジットカード情報保持	重要度：高	1件	ライブラリB CVE-xx 深刻度：低	
	ヘルプサイト WordPress使用	重要度：低	10件	ミドルウェアC CVE-xx 深刻度：高 ライブラリD CVE-xx 深刻度：高 ：	

AeyeScanが選ばれている理由

誰でも使える操作性 × プロが認める機能・性能

さまざまな企業さまに導入いただいております

ユーザー企業

人材・教育

HSAWA DRIVING SCHOOL
河合塾
Junion
JINSOKEN
ZENKIGEN
Direct Sourcing
PERSOL
Leverages
workport

インフラ

EPARK
AIRE
HIS
H2O RETAILING
NTT EAST
odakyu
近鉄情報システム株式会社
SymEnergy
水ing Swing Corporation
Suzuyo
NANKAI 南海システムソリューションズ
日本調剤
HITOWA GROUP
ベルーナ
grow up together MEDIA
Looop
Loyalty Marketing, Inc.

金融

アイフル
MS&AD MS&ADインターリスク総研
JOBPAY
SOMPOひまわり生命
DMM FinTech
Tokyo Century
Net Protections

メディア

集英社
中日新聞
NIKKEI
Media Do

製造

AICA
AISIN
KITZ 株式会社キッツ
KOSÉ
SAKI
TIGER
TEIJIN
Denkei
House
Mizuno
ユーグレナ

エンタメ

e+ イープラス
CAPCOM
GungHo Online Entertainment, Inc.
とらラボ! TORANOANA LABORATORY
BookLive

SaaS

Advanced Media, Inc. 株式会社アドバンスト・メディア
Lexica E-Retailing Platform
estie
エアアンドエムマット株式会社
M-aid
エムティーアイ
OZ INTERNATIONAL
Classi
COACH A Co.,Ltd.
cybozu
Speee
SecureNavi
Diamond head
DMM Boost
TAL
Digital Garage
TEMONA
NAVITIME
KNOCK ON THE DOOR
BATONZ
VALUE HR
freee
vector
porters
hokan
Money Forward
RUN.EDGE
RVSTA 株式会社リバスタ
Rescuenow

SI・IT企業

Rworks
アクモス 株式会社
AVANT GROUP
Insight Edge
Infcurion
80&Co.
SBWorks
NTT Integration
NTT DATA
NTT ビジネスソリューションズ
OMRON
Globalway
KDDI Agile Development Center
circlace
さくら情報システム
SUNDAY SYSTEMS
CEC
GA TECHNOLOGIES
tdi 情報技術開発株式会社
Simplex Inc.
777WORKS 株式会社スリーセブンワークス
SOFT CREATE
SOLTEC
高千穂交易株式会社
電通総研
TOPPAN
JOPS
JAST
PCNET 株式会社パシフィックネット
Human Interactive Technology inc.
FUJISOFT
FUJITSU
MACROMILL
三菱電機デジタルイノベーション株式会社
YONA
リピスト

セキュリティ企業

NEC NECセキュリティ
NTT DATA 株式会社NTTデータ先端技術
GSX GLOBAL SECURITY EXPERTS
cybertrust
LAC

社名五十音順（導入いただいた企業様の一部です）会社名及びロゴは各社の商標または登録商標です

AeyeSecurityLab

AeyeScanの導入を検討してみませんか？

操作性の確認、実際に利用してみたい方へ

AeyeScanの無料トライアル

トライアルにかかる費用は不要。実際の操作性はどうなの？
またどのように脆弱性が発見されるのか？
などの疑問は無料トライアルで解消しましょう。

無料トライアルの申し込み

お見積りの希望・導入をご検討している方へ

AeyeScanへのお問い合わせ

お見積りの希望・導入をご検討してくださっている方は
お問い合わせフォームよりご連絡ください。
当日もしくは遅くとも翌営業日にはご連絡を差し上げます。

お問い合わせフォーム

定期開催中！ AeyeScanがよく分かるデモ動画・セミナー

AeyeScanを検討してみたい方へ

AeyeScanがどんなものか知りたい方向けに、
デモを交えてわかりやすくご紹介。
まずは気軽に使い勝手をチェック！

AeyeScanデモ動画を視聴

AeyeScanの操作を体験してみたい方へ

実際の操作を通して、一連の機能を体感。
導入前の不安や疑問をまるごと解消。
“わからないまま”をなくすセミナーです。

ハンズオンセミナーの日程を確認

セキュリティ対策にお悩みの方へ

最新の事例や対策ノウハウをテーマ別に紹介。
月替わりで学べる無料ウェビナーを開催中。
お気軽にご視聴いただけます！

ウェビナーの日程を確認

セキュリティに、確かな答えを。